

# JR阪和線東岸和田駅付近 高架化事業



安全で良好な  
都市環境の形成



## はじめに

JR阪和線は、京阪神都市圏の中核である『大阪都心部』や多数の世界遺産を有する『古都京都』と、国内外から関西圏へのゲートウェイ機能を有する関西国際空港を繋ぐ公共交通機関の大動脈として人々の暮らしを支えています。

一方、道路については、関西国際空港の開港にあわせ、未曾有のスピードで岸和田市を含む南大阪地域一帯と国土軸とを直結する南北方向の広域幹線道路の整備を進めました。

南北方向の交通軸を強化させる東西方向の道路についても、一定の整備を進めましたが、いまだ『都市の活力』を支えきれない状態になっていないのが実情です。

特に、この東岸和田駅周辺の道路については、慢性的な交通渋滞など、鉄道分断による様々な問題を抱えており、早急な改善が望まれています。

このようなことから、東西方向の幹線道路である「府道岸和田港塔原線」と「市道並松上松線」をJR阪和線高架化により立体交差することで、交通渋滞の解消と輸送サービスの向上を図り、元気あふれた魅力あるまちづくりを目指します。

## 事業概要

事業名称：JR阪和線東岸和田駅付近高架化事業

事業主体：大阪府・岸和田市

事業手法：限度額立体交差事業(単独立体)

事業区間：岸和田市下松町～土生町

事業延長：約2.1km(高架区間約1.0km)

踏切廃止数：7箇所(小土野～東岸和田南一)

交差道路：8箇所 府道1線(岸和田港塔原線)

市道4線(上松町3号線、並松上松線、

岸和田泉光寺線、

作才土生1号線)

新設市道3線

駅施設：ホーム面数 2面

ホーム延長 171m

線数 4線

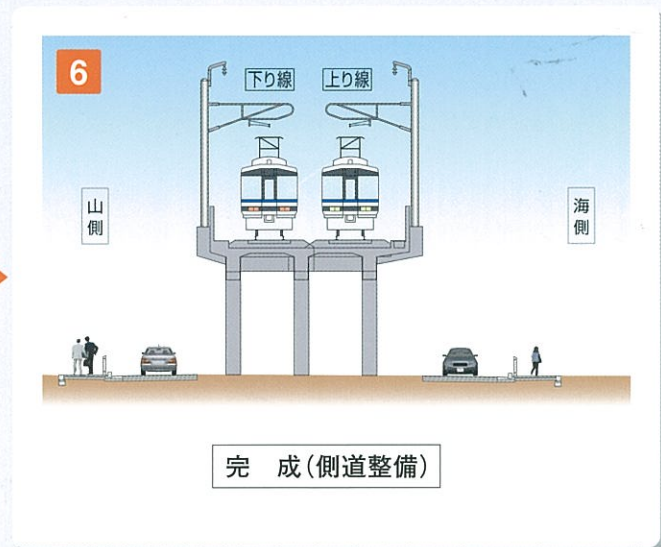
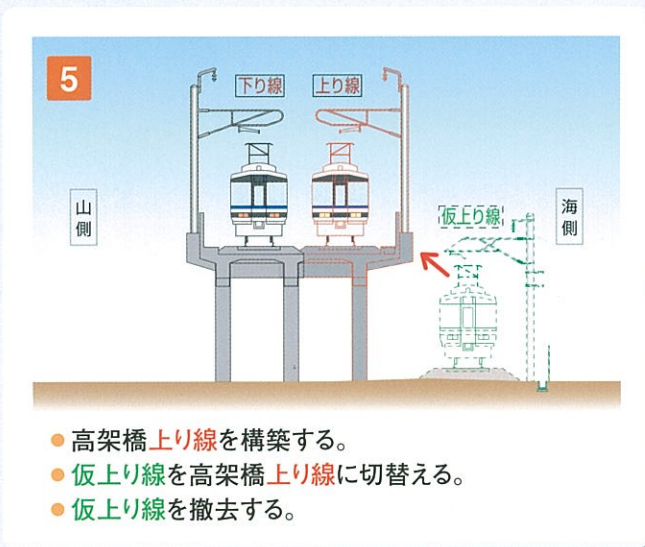
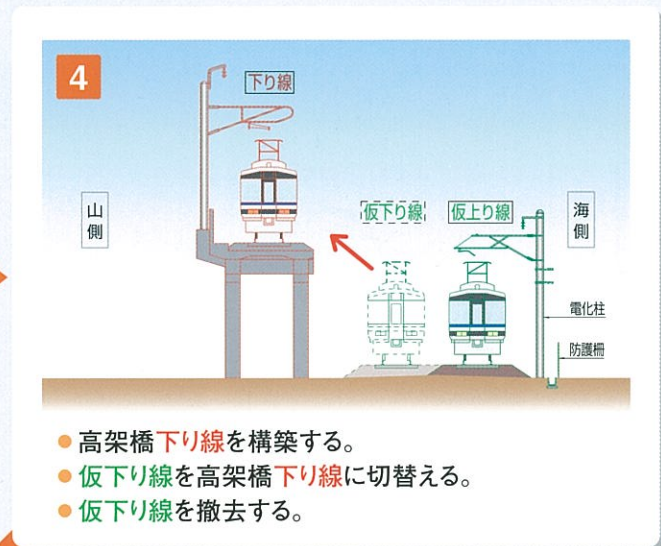
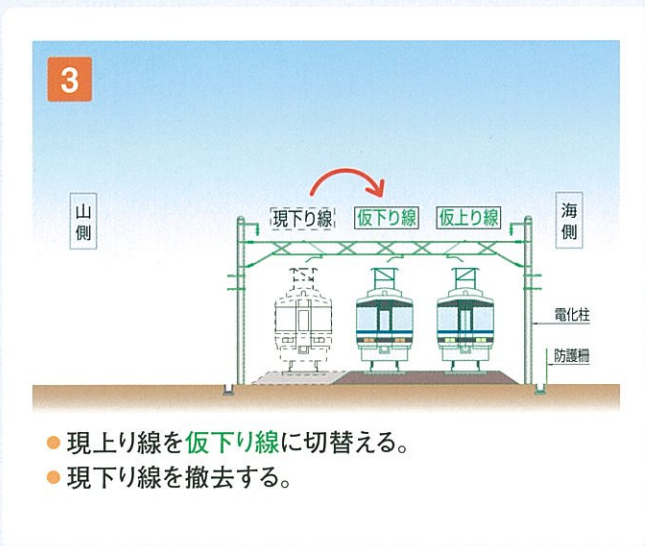
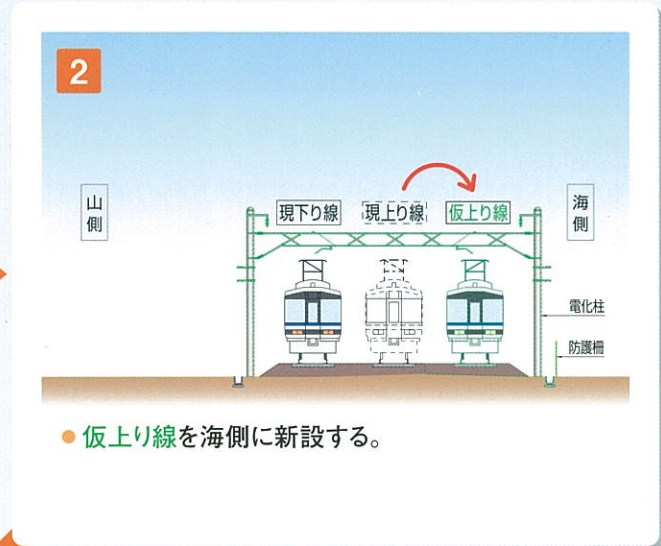
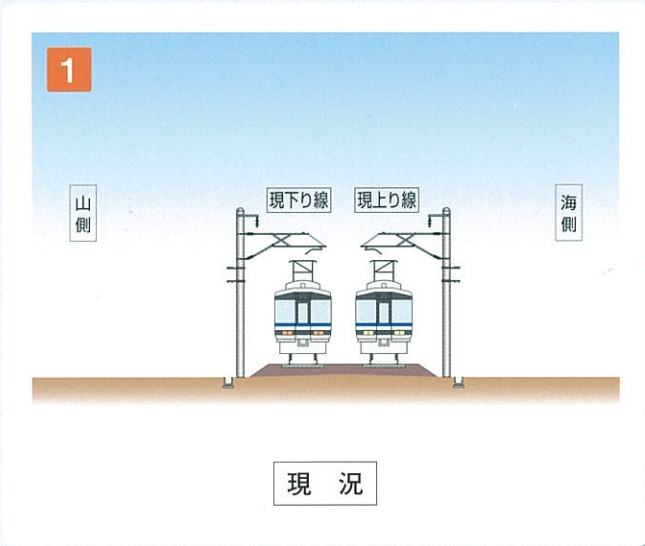


## 事業の流れ





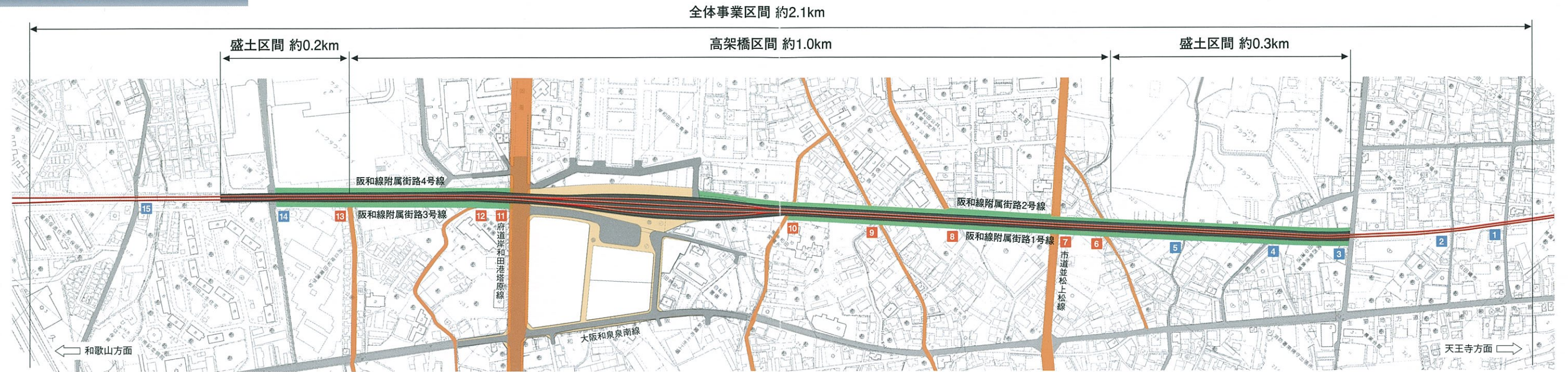
▶ 施工順序



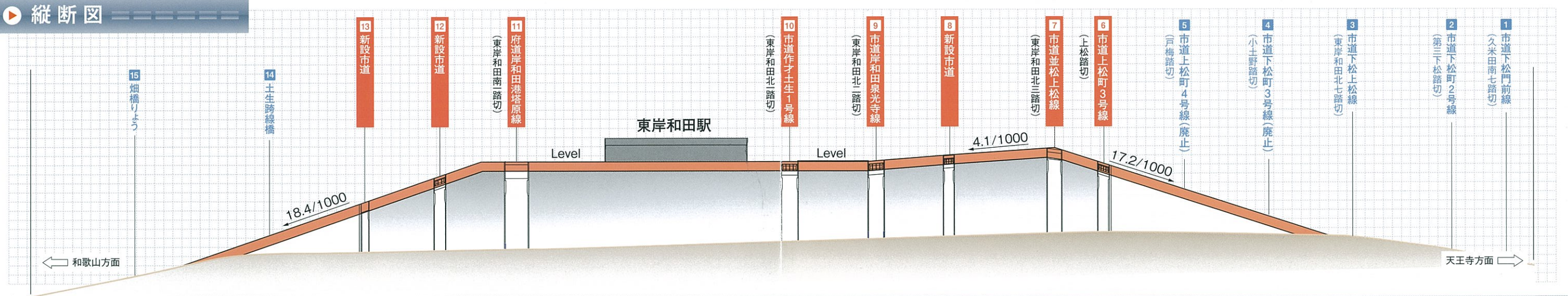
※上り線=天王寺行き  
下り線=和歌山行き



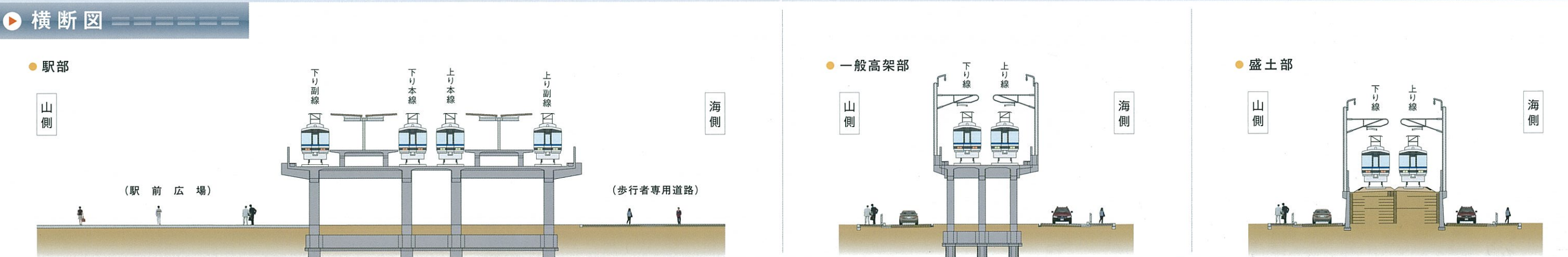
▶ 平面図



▶ 縦断面図



▶ 横断面図



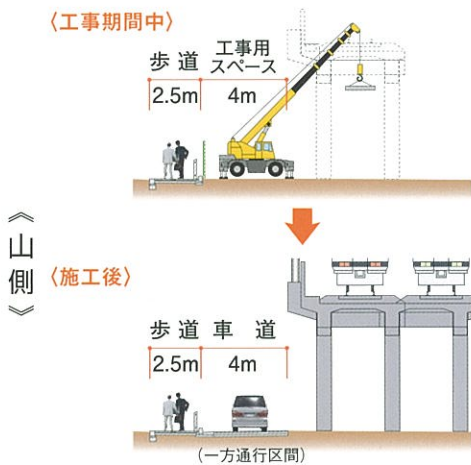


▶ 関連道路事業

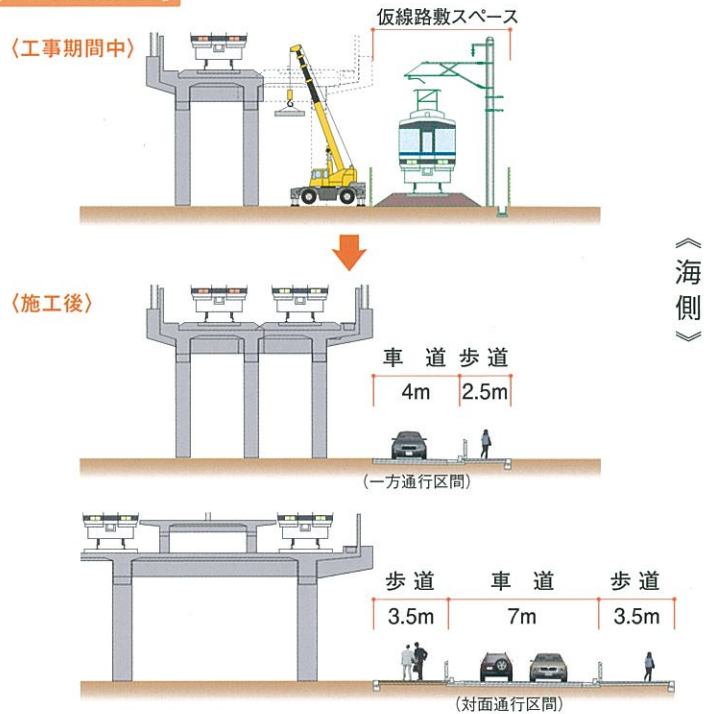
JR阪和線東岸和田駅付近高架化事業では、立体交差化による東西方向の交通渋滞の解消とともに、以下の道路整備を行い、交通の円滑化と良好なまちづくりを促進します。

1 附属街路事業 ● 歩行者の安全性の確保と駅へのアクセス性を高めます。

【1・3号線断面図】



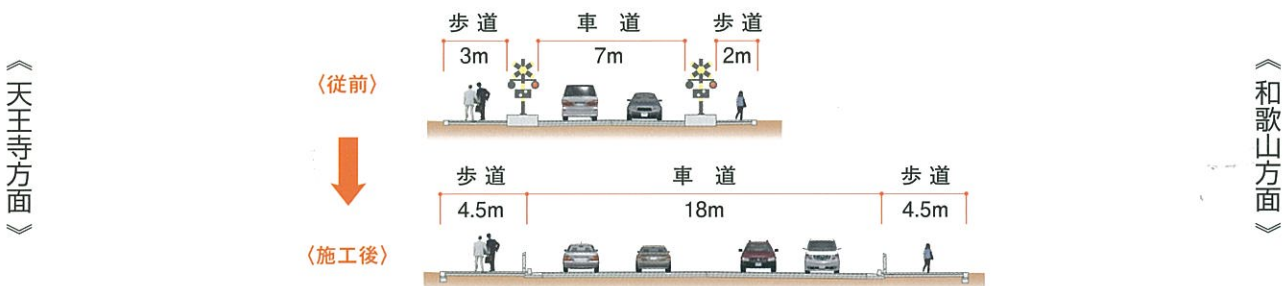
【2・4号線断面図】



○ 工事期間中、車道は工事用スペースとして使用します。  
 ※ 歩道部分は、歩行者の安全性を確保し、駅へのアクセス等、利便性を高めるため、いち早く開通します。

(なお、一方通行については、原則として列車と同じ方向を想定していますが、関係機関との協議中により変更する可能性があります。)

2 岸和田港塔原線改良事業 ● 歩行者の安全性の向上と渋滞の緩和を図ります。



▶ 関連事業

事業名称	東岸和田駅東地区防災街区整備事業
施行者	東岸和田駅東地区防災街区整備事業組合
所在地	岸和田市土生町の一部
面積	約2.9ヘクタール



東岸和田駅周辺イメージ図



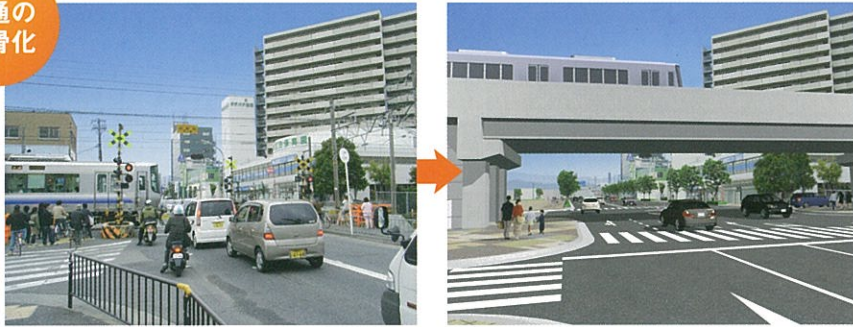
## ▶ 事業効果

JR阪和線東岸和田駅付近高架化事業にはさまざまな効果が期待されています。

### 1 道路交通面からの効果

- 交通渋滞が解消され、交通の円滑化が図られます。
- 踏切事故が無くなり、道路と鉄道の安全性が向上します。
- 踏切遮断による車の排出ガス量(CO<sub>2</sub>)の削減など環境面の改善効果も期待できます。

交通の  
円滑化



踏切による交通遮断時間  
**8.6時間/日 → 0時間/日に!!** (例) 東岸和田南一踏切

安全性の  
向上



踏切事故に対する抜本的な対策!!

環境の  
改善



CO<sub>2</sub>削減による地域の環境改善と地球温暖化防止に寄与!!

### 2 まちづくりの面からの効果

- 鉄道による分断が無くなり、海側と山側の地域の一体化が図られます。
- 新たに生み出される高架下空間の有効活用ができます。
- 関連道路整備により、地域の生活環境や利便性が向上します。

都市の  
再生



駅周辺地域では、行政サービス施設や駐輪場などの市民の利便性を高める施設、また、公園などの憩いの空間としての公共スペースとしての活用など、市民や地域の様々なニーズにあわせた有効活用が期待できます。

### 3 鉄道利用者への効果

- 駅施設の改善によりバリアフリー化が図られ、鉄道利用者へのサービスが向上します。

利便性の  
向上

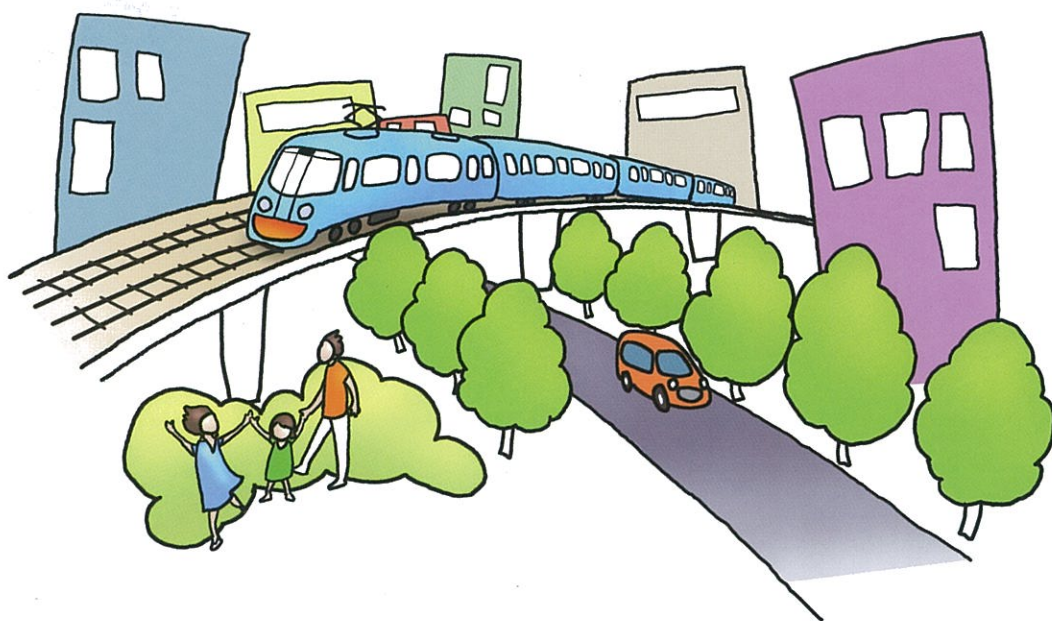


現在の駅舎は、バリアフリー未対応ですが...



エスカレーター、エレベーター、多機能トイレなど、バリアフリーに配慮した駅施設を設置し、誰もが利用しやすい駅に。





お問い合わせ先

大阪府 岸和田土木事務所

〒596-0076 岸和田市野田町3-13-2(大阪府泉南府民センタービル内) TEL 072-439-3601

岸和田市 建設部 高架事業・道路整備課 (第2別館3階)

〒596-8510 岸和田市岸城町7番1号 TEL072-423-9544



この印刷物は大豆油インキを使用しています。

平成24年12月